

● 大学図書館から

近藤 美由紀

1 ガイダンスに多数参加

2011年4月から予約制で、募集をしましたところ、鍼灸学科6名・理学療法学科3名・看護学科41名と多くの皆さまが参加くださいました。その中で出てきた改善点や新しいアイデアを今後のガイダンスに活かしていきたいと思っております。尚、ガイダンスは随時受付けておりますので、卒業論文に向けての文献検索の方法や、その他図書館の利用方法等で、ご不明な点がありましたら、図書館カウンターまでお問い合わせください。

平成23年8月までに図書を寄贈して
いただいた皆さまありがとうございました。

廣橋賢次、河村廣幸、川畑浩久、荻原俊男、伊藤徹、清水滋、坂出祥伸、山下仁、高岡裕、小山なつ、中村允之、住田陽子、近藤美由紀、安田実、菅野亜紀、橋本浩一、経絡治療学会、富本彬夫、上田喜敏、宮本忠吉、佐伯恵子、佐藤寿哲、柘植浩、大津尚志、中谷彪、武田科学振興財団、ベネッセコーポレーション、東方書店（順不同 敬称略）

2 第7回ブックハンティング

平成23年7月2日、ジュンク堂&MARUZEN梅田店にて第7回ブックハンティングを行いました。参加者は鍼灸1名・理学2名・職員2名の計5名。初参加の学生さんもベテラン! ?に混じってじっくり本を選んでくださり、すぐに勉強に役立つラインナップとなりました。例えば、理学療法学科学生さんに人気の『実践MOOK・理学療法プラクティス』シリーズ全種類、鍼灸学科学生さんには『ツボ単』、看護学科学生さんに『ゴロ・ポーチ』など、現在、図書館の特設コーナーに設置していますので、一度ご覧ください。

特設コーナー▶



● コスモス治療院だより

森ノ宮医療大学 教授・附属施術所所長 仲西 宏元

8月17日、リニューアルオープン!

「はり・きゅうコスモス治療院」は8月17日、大学開設以来の東棟1階から看護学科西棟1階に治療院を移転、リニューアルオープンしました。

治療院の入口も、大学正面玄関から大阪入国管理局のある交差点側に移り、エントランスでは森ノ宮医療大学附属鍼灸施術所「はり・きゅうコスモス治療院」のグリーンとピンク色の治療院のイメージフラワー、コスモスが患者さんをお迎えしています。室内に入ると、まず落ち着いた雰囲気待合室があり、その奥に治療ブースが8室あります。各ブースも広くなり、ゆったりとした雰囲気で治療を受けていただくことができます。

治療院のオープンに先だち8月13日、14日の両日に大学のオープンキャンパスで治療院のお披露目をしました。治療院では鍼灸学科の臨床実習の場を紹介する意味で、10分程度のデモ施術を実施していますが、このコーナーは、鍼灸学科だけでなく理学療法学科や看護学科を志望する高校生やご両親の皆さまにも好評で、毎回予約に長蛇の列ができるほどです。今回も両日合わせて約70名がデモ施術を受けられ、大好評でした。

また、治療院スタッフは8月19日の「大阪府咲洲庁舎 魅力発信・体験イベント」に地元の協力大学として参加しました。ブースではツボ刺激による誰でもできるセルフメンテナンスを開催し、70名近い方々が来られ、鍼灸を十分にアピールすることができました。

今後さらに、はり・きゅうコスモス治療院の認知度を高め、安定した来診者数を確保し、良質の施術を提供したいと思っております。ご協力よろしくお願い申し上げます。

